



走行フィールとスタイルに磨きをかけた GLC 43 の特別仕様車

Press Information

2025年3月25日

「Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Edition Dynamic +」、 「Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Coupé Edition Dynamic +」を限定発売

- ・ 「RACEモード」や「AMGダイナミックエンジンマウント」をGLC 43に初採用
- ・ マット塗装のボディにブラックとレッドのアクセント加えた、レーシーなデザイン
- ・ 独立調整可能なクライメートコントロールや、MBUXインテリア・アシスタントなど、ワンランク上の機能装備を贅沢に採用し、実用性と快適性を大きく向上

メルセデス・ベンツ日本合同会社(社長 兼 CEO:ゲルティンガー 剛、本社:千葉県千葉市)は、「Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC」(以下、GLC 43)および「Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Coupé」(以下、GLC 43 クーペ)の特別仕様車「Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Edition Dynamic +」(以下、GLC 43 Edition Dynamic +)、「Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Coupé Edition Dynamic +」(以下、GLC 43 Coupé Edition Dynamic +)を限定発売いたします。本日より全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークと、オンラインショールームを通じて注文の受け付けを開始し、お客様への納車は本日以降を予定しております^{*1}。(GLC 43 Edition Dynamic +: 全国限定合計 150 台^{*2}/GLC 43 Coupé Edition Dynamic +: 全国限定 合計 100 台^{*3})

*1: 予定のため変更の可能性があります

*2: MANUFAKTURグラファイトグレーマグノ(マット)110台/MANUFAKTURハイテックシルバーマグノ(マット)40台

*3: MANUFAKTURグラファイトグレーマグノ(マット)70台/MANUFAKTURハイテックシルバーマグノ(マット)30台

GLCは、メルセデス・ベンツのプレミアムミドルサイズSUVとして、日本では2016年にSUVが、2017年にはクーペがデビューしました。スタイリッシュなデザインと使い勝手の良いボディサイズ、そしてメルセデスのコアバリューである安全性が評価され、2020年と2021年には、メルセデス・ベンツのSUVとして全世界で最も販売されたモデルとなり、ベストセラーSUVに成長。2023年に発表した新型モデルでは、Sクラス譲りのメルセデス・ベンツの最新技術を多数搭載し、大きな進化を遂げ、日本では2024年の外国メーカー車の年間登録台数^{*4}で2位、ミドルサイズSUVとしては首位を獲得し、日本のお客様に最も選ばれているメルセデスとなりました。

*4: 出典: 日本自動車輸入組合の発表する「外国メーカー車モデル別新車登録台数順位の推移(暦年)」、

「2024 暦年 2024 年 1 月～2024 年 12 月」

GLC 43 は、「One man, One engine」の主義に従い熟練のマイスターが手作業で丹念に組み上げる直列 4 気筒エンジン「M139」と、F1®由来の技術が注ぎ込まれたエレクトリック・エグゾーストガス・ターボチャージャーを組み合わせ、自然吸気エンジンのようなレスポンスと、最高出力 421PS(310kW)、最大トルク 500N・m を発揮する、GLC のパフォーマンスモデルです。

「GLC 43 Edition Dynamic +」、 「GLC 43 Coupé Edition Dynamic +」の主な特長 エクステリアデザイン

エクステリアデザインは、マット塗装の迫力ある外装色に、ブラックとレッドのアクセントを施し、GLC 43 を更に洗練させた特別感を感じさせるスタイルとなっています。

外装色は、通常 GLC 43 には設定の無い「MANUFAKTUR グラファイトグレーマグノ(マット)」と、「MANUFAKTUR ハイテックシルバーマグノ(マット)」の 2 色を設定。さらに、「AMG エクステリアナイトパッケージ II」によって、ラジエターグリルがダーク・クロームに、リアバッジとサイドオーナメントがブラックに変更となります。足下には、マット塗装のブラックスポークが目を引く「21インチAMGアルミホイール」と「AMG レッドブレーキ・キャリパー」を特別装備として採用し、スポーティーさに磨きをかけたスタイリングとなっています。

また、通常モデルでは有償オプションの「パノラミックスライディングルーフ」が標準装備となっています。



右: Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Coupé Edition Dynamic +

左: Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Edition Dynamic +

※画像は欧州仕様車

インテリアデザイン

インテリアデザインもエクステリアと同様に、ブラックとレッドのアクセントで統一し、AMG のレーシングスピリットが感じられる空間を追求しています。ブラックカラーのシートやダッシュボードには赤のアクセントステッチが入り、シートベルトも「レッドシートベルト」を特別に採用。シートには、上位モデルの GLC 63 にのみ有償オプションとして設定されている「AMG パフォーマンスシート」や「マルチコントロールシートバック(運転席・助手席)」を採用し、ワンランク上の乗り心地を愉しむことができます。インテリアトリムには、GLC 43 では通常設定の無い「メタルウィーブインテリアトリム」を装備しています。



右 : Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Edition Dynamic +
左 : Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Coupé Edition Dynamic +
※画像は欧州仕様車

機能装備

GLC 43 初採用となる機能装備をふんだんに採用し、AMG ならではのレーシーな乗り味と快適性の向上を実現しました。

スポーツカーとしての動力性能および走行性能を向上する「AMG ダイナミックプラスパッケージ」の追加によって、上位モデルの GLC 63 のみに設定されている「RACE モード」が選択可能となります。GLC 43 の「RACE モード」では、全てのパラメーターが最大のパフォーマンスを発揮するように設定され、サーキット走行のための卓越したドライビングダイナミクスを生み出します。

また、可変マウントを左右に配置する「AMG ダイナミックエンジンマウント」も特別に採用。センサーにより走行状況を検知して、マウントの硬度を自動で調整します。通常走行時は、マウントが柔らかくなりノイズと振動を効果的に吸収し、スポーツ走行時は、マウントが硬くなり、エンジンとボディをダイレクトに接続することで、ドライブトレインのロールモーションを減少させクイックなコーナリングおよびダイレクトなステアリングレスポンスを実現します。

さらに、「AMG リアルパフォーマンスサウンド」も装備し、エグゾーストシステムに備わるセンサーによって実際の排気音を拾い、それに応じたサウンドを車内のスピーカーから再生することで、車外の音を抑えながらエモーショナルなドライビング体験を楽しむことができます。静粛性・快適性重視の「Balanced」とエモーショナルな「Powerful」の2つのモードが備わり、AMG DYNAMIC SELECT で選択する走行モードに応じて変化するほか、AMG ドライブコントロールスイッチやメディアディスプレイで直接変更することもできます。

快適性を高める機能として、乗員一人ひとりが個別に温度調整可能となる「クライメートコントロール(前席左右後席左右独立調整)」や、従来のボイスコントロールに加え、前席乗員のジェスチャーによって車両機能を操作できる「MBUX インテリア・アシスタント」をGLC 43に初採用。さらに、通常モデルでは有償オプションの「シートベンチレーター(シートヒーター機能含む)(運転席・助手席)」、「Burmester®3Dサラウンドサウンドシステム」、「サウンドパーソナライゼーション機能」、「エアバランスパッケージ」、「ステアリングヒーター」が、標準装備となっており、より便利で快適な車内空間を実現します。

なお、本特別仕様車は、メルセデス・ベンツ正規販売店に加え、オンラインショールームでも購入申込が可能です。

オンラインショールームについて

オンラインショールームでは、掲載されている車両からご希望の車両を選択し、「Web 商談予約」をお申込みいただくことができます。「Web 商談予約」では Web 商談予約金の 10 万円をクレジットカードにてお支払いいただくことで、ご希望の車両を一定期間確保し、優先的に商談を進めることができます。Web 商談予約金は車両のご購入またはキャンセルに関わらずご返金いたします。「Web 商談予約」後は、お申込みいただいた際に選択いただいた販売店から車両をご購入いただけます。

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

名称	Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Edition Dynamic + (MP: 202502)*5	
ステアリング	右	
販売台数	110台	40台
外装色	MANUFAKTUR グラファイトグレーマグノ (マット)	MANUFAKTUR ハイテックシルバーマグノ (マット)
内装色	レザー:ブラック(レッドステッチ)	
インテリアトリム	メタルウィーブインテリアトリム	
本モデル 限定装備	<p><エクステリア></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 外装色: MANUFAKTUR グラファイトグレーマグノ(マット) ➢ 外装色: MANUFAKTUR ハイテックシルバーマグノ(マット) ➢ AMGエクステリアナイトパッケージ II ➢ 21インチAMGアルミホイール <p><インテリア></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 内装色:レザー:ブラック(レッドステッチ) ➢ レッドシートベルト <p><機能装備></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ クライメートコントロール(前席左右後席左右独立調整) ➢ MBUXインテリア・アシスタント 	
限定車 追加装備	<p><エクステリア></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ パノラミックスライディングルーフ ➢ AMGレッドブレーキ・キャリパー <p><インテリア></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ AMGパフォーマンスシート <p><機能装備></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ シートベンチレーター(シートヒーター機能含む)(運転席・助手席) ➢ ヘッドアップディスプレイ ➢ マルチコントロールシートバック(運転席・助手席) ➢ Burmester®3Dサラウンドサウンドシステム ➢ サウンドパーソナライゼーション機能 ➢ エアバランスパッケージ ➢ ステアリングヒーター ➢ AMGダイナミックエンジンマウント ➢ AMGリアルパフォーマンスサウンド ➢ AMGダイナミックプラスパッケージ 	
メーカー希望 小売価格*6 ()内は消費税抜き 車両本体価格	¥14,810,000 (¥13,463,637)	

*5: MPとはメルセデス・ベンツ日本にて使用しているモデル識別コードになります。

*6: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

名称	Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Coupé Edition Dynamic + (MP: 202502)*5	
ステアリング	右	
販売台数	70台	30台
外装色	MANUFAKTUR グラファイトグレーマグノ (マット)	MANUFAKTUR ハイテックシルバーマグノ (マット)
内装色	レザー:ブラック(レッドステッチ)	
インテリアトリム	メタルウィーブインテリアトリム	
本モデル 限定装備	<p><エクステリア></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 外装色: MANUFAKTUR グラファイトグレーマグノ(マット) ➢ 外装色: MANUFAKTUR ハイテックシルバーマグノ(マット) ➢ AMGエクステリアナイトパッケージ II ➢ 21インチAMGアルミホイール <p><インテリア></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 内装色:レザー:ブラック(レッドステッチ) ➢ レッドシートベルト <p><機能装備></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ クライメートコントロール(前席左右後席左右独立調整) ➢ MBUXインテリア・アシスタント 	
限定車 追加装備	<p><エクステリア></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ パノミックスライディングルーフ ➢ AMGレッドブレーキ・キャリパー <p><インテリア></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ AMGパフォーマンスシート <p><機能装備></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ シートベンチレーター(シートヒーター機能含む)(運転席・助手席) ➢ マルチコントロールシートバック(運転席・助手席) ➢ Burmester®3Dサラウンドサウンドシステム ➢ サウンドパーソナライゼーション機能 ➢ エアバランスパッケージ ➢ ステアリングヒーター ➢ AMGダイナミックエンジンマウント ➢ AMGリアルパフォーマンスサウンド ➢ AMGダイナミックプラスパッケージ 	
メーカー希望 小売価格*6 ()内は消費税抜き 車両本体価格	¥15,280,000 (¥13,890,909)	

*5: MPとはメルセデス・ベンツ日本にて使用しているモデル識別コードになります。

*6: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

なお、GLC 43 Edition Dynamic +および GLC 43 Coupé Edition Dynamic +には、新車購入から 3 年間、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24 時間ツーリングサポート/地図データ更新^{*7}が無償で提供される走行距離無制限の保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。

さらに、メルセデス・ケア終了後、有償の保証延長プログラムとして、一般保証および 24 時間ツーリングサポートを 2 年間延長する「保証プラス」と、4、5 年目のメンテナンスサービスにおいて、初回車検時および 4 年目の点検や定期交換部品、消耗品の交換をパッケージでご提供する「メンテナンス プラス^{*8}」をご用意しています。

*7: 地図データの更新にはデジタルプロダクトのマップアップデートをアクティベーションする必要があります。

*8: 新車登録日から 59 か月後の応当日の前日、または総走行距離 75,000km 到達時のいずれか早い時点で終了となります。



Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Edition Dynamic +

※画像は欧州仕様車



Mercedes-AMG GLC 43 4MATIC Coupé Edition Dynamic +

※画像は欧州仕様車

「GLC 43」、「GLC 43 Coupé」の特長

■ パワートレイン:F1[®]由来の新技术を採用した直列4気筒エンジン「M139」

GLC 43 のパワートレインは、直列4気筒エンジン「M139」と、F1[®]由来の技術が注ぎ込まれた電気リック・エグゾーストガス・ターボチャージャーを組み合わせ、自然吸気エンジンのようなレスポンスと、最高出力 421PS (310kW)、最大トルク 500N・m を発揮します。電気リック・エグゾーストガス・ターボチャージャーの電気モーターは厚さ約 4cm で排気側のタービンホイールと吸気側のコンプレッサーホイールとのターボチャージャーの軸に直接一体化されています。このモーターが電子制御でターボチャージャーの軸を直接駆動し、コンプレッサーホイールを加速します。この加速は、コンプレッサーホイールが通常のターボチャージャーと同じく、排気の流れによって駆動されるようになるまで行われます。

これにより、アイドリングスピードから全エンジン回転域にわたって、レスポンスの速さが大きく改善されます。アクセル操作に対するエンジンのレスポンスがいつもの自然なものとなるほか、ダイナミックな走りが楽しめるようになります。これに加え、ターボチャージャーの電動化は低回転域のトルクを高める効果をもたらし、アジリティや発進加速性能の向上につながります。アクセルから足を離したり、ブレーキを踏んだりした場合でも、電気リック・エグゾーストガス・ターボチャージャーは常にブースト圧を維持することができるため、速やかなレスポンスが途切れることなく得られます。

このターボチャージャーは車載の 48V 電気システムを電源とし、最大 175,000rpm まで動作することで、きわめて高い空気流量を可能とします。ターボチャージャーと電気モーター、それに電子制御ユニットは、エンジンの冷却システムに接続されており、常に最適な温度管理を行います。

■ トランスミッション:AMG スピードシフト MCT

従来 63 モデルにのみ搭載されていた「AMG スピードシフト MCT」(9 速オートマチックトランスミッション)を採用しました。トルクコンバーターの代わりに湿式多板クラッチを搭載し、ダイレクト感のある素早いシフトチェンジと高い伝達効率を実現しています。

■ パフォーマンス志向のフルタイム四輪駆動システム「AMG 4MATIC」

パフォーマンス志向フルタイム四輪駆動システムの AMG 4MATIC は、前後トルク配分が 31:69 と AMG 独自の後輪重視型です。この後輪重視の配分により、横方向加速度を高めるなどダイナミックなハンドリングを強化するとともに、加速時のトラクションも改善しています。

■ リア・アクスルステアリング

後輪操舵システム「リア・アクスルステアリング」を標準装備しました。約 100km/h 以下では、リアホイールをフロントホイールとは逆方向に傾けます。これにより日常の走行シーンや、駐車する際には回転半径が小さくなるため、クルマが扱いやすくなります。約 100km/h を超えると、リアホイールをフロントホイールと同じ方向に操舵することで、走行安定性を大きく高めます。従来のメルセデスの美德である小回り性能を犠牲にしないだけでなく、中高速域での安定性や、優れたハンドリングも並立させています。

■ AMG 強化ブレーキシステム

フロントに 4 ピストンの固定キャリパーにドリルドベンチレーテッドディスク、リアに 1 ピストンのフローティングキャリパーにベンチレーテッドディスクを採用し、強大な制動力と耐フェード性、ペダル操作に対する優れた応答性を発揮します。

■ AMG パフォーマンスステアリングホイール

走行中に手を放すことなく各種メニュー操作が可能な AMG ドライブコントロールスイッチを備えた AMG パフォーマンスステアリングを標準装備しました。

■ MBUX(メルセデス・ベンツ ユーザー エクスペリエンス)*9

学習機能をさらに高めた第3世代の対話型インフォテインメントシステム「MBUX」を採用しました。「Hi Mercedes」とクルマに話しかけるだけで起動する音声アシスタントでは、「少し暑い」「カフェに行きたい」など、普段の会話のように話しかけるだけで、車両設定やインフォテインメント機能が簡単に操作できます。また、直感的に操作できるタッチスクリーンや、ステアリングホイールのタッチコントロールボタンも備えており、ドライバーの好みや運転状況に応じて複数の車両操作方法を使い分けることが可能です。さらに、普段スマートフォンで利用している音楽ストリーミングサービス*10やインターネットラジオ、さらにビデオストリーミングなどもお楽しみいただくことができます*11。

*9: サービスをご利用いただくには、Mercedes me IDとMercedes-Benzデジタルプロダクトの利用約款への同意が必要です。また、車両と対応するユーザーアカウントとのペアリング、および情報通信サービスへの申込が必要となります。初回ライセンス期間終了後は、その時点で該当する車両に提供されているサービスに限り、有料で更新することができます。サービスの初期起点は、ペアリングまたはサービスを有効化したタイミングとなります。

*10: ミュージックストリーミングの各サービスプロバイダー(Spotify / Amazon music / Apple music)のアカウントおよび契約が別途必要となり、各サービスの利用料金は本パッケージには含まれておりません。

*11: Bluetooth/Wi-Fiテザリングが必要な場合、通信費用はお客様負担となります。各サービスプロバイダーのアカウントおよび契約が別途必要となり、各サービスの利用料金は本パッケージには含まれておりません。

■ トランスペアレントボンネット

Offroad モードでは、360° カメラシステムを使い「トランスペアレントボンネット」機能が使用できます。メディアディスプレイにクルマのフロント部分下方の路面の映像(フロントタイヤとその操舵方向を含む)を仮想的に映し出す機能で、進路上にある大きな石や深い窪みなどの障害をいち早く確認することができます。

■ オフロードスクリーン

オフロードスクリーンは、コックピットディスプレイおよびメディアディスプレイに情報や操作スイッチ類、さまざまな機能を分かりやすく配置する機能です。これにより、オフロード走行に関連するすべての運転機能を 1 つの画面で簡単に操作することができます。

■ MBUX AR ナビゲーション

MBUX AR (Augmented Reality = 拡張現実)ナビゲーションを標準装備しています。従来、目的地を設定して行先案内をする場合、地図上に進むべき道路がハイライトされますが、それに加えて、車両の前面に広がる現実の景色がナビゲーション画面の一部に映し出され、その進むべき道路に矢印が表示されます。これにより、より直感的にどの道路に進むべきかを判断することができます*12。

*12: オン/オフの切り替えが可能です。オフの場合、従来どおり、地図上の道路をハイライトする画面が表示可能です。

メルセデス AMG について

^{エー・एम・ジー}AMGは、「モータースポーツこそが技術力の優秀性を何よりも端的に示す」という確固たる信念に基づき、1967年に誕生しました。その名は、創立者のハンス・ヴェルナー・アウフレヒト(Aufrecht)、パートナーのエバハルト・メルヒャー(Melcher)、アウフレヒトの出生地グローザスパツハ(Grossaspach)の頭文字から取られています。当初はメルセデス・ベンツの市販車をベースに独自の改良を施したレーシングマシンを製造し、数々のレースにおいて輝かしい成績をおさめてきました。

1988年からはメルセデス・ベンツと本格的なパートナーシップを組み、中核となるモータースポーツ活動を通して培ったレーシングカーテクノロジーとメルセデス・ベンツの最先端技術を結集し、メルセデスのトップパフォーマンスモデルの開発とエンジンの生産を行っています。現在、日本におけるメルセデスAMGのポートフォリオは40モデル以上で構成されています。また、パワートレインは4気筒、6気筒、8気筒のガソリンエンジンはもちろんのこと、さらにF1®の技術を採用した高性能プラグインハイブリッド「E PERFORMANCE」、そして電気自動車と、お客様の幅広いニーズに応えるラインアップを揃えています。

※本プレスリリースに記載されている仕様およびメーカー希望小売価格は、発行日現在の内容です。